

【東海支部】

東海支部 学術討論会開催

「光・熱・風のエネルギー利用の効率」
— 次世代エネルギーの普及促進を目指して —

趣旨：これまでに利用されている火力や原子力等のほか、太陽光、地熱、風力に代表される再生可能エネルギーの採算性や利用可能性を議論する場合、エネルギーの回収年数、収支比、変換効率などの尺度が用いられてきた。しかしながら、これらには経済や政治的な要素が入る余地が多分にあり、正当な評価が阻害されてきた面も否めない。今回の学術討論会では、物理および化学といった学術の言葉でのエネルギーの利用効率、ないしはその評価の尺度そのものの議論を通して、各技術の現状や将来のブレークスルーを俯瞰し、再生可能エネルギーの将来像を明らかにする。

日 時：2012年2月23日(木) 13:00~17:00

場 所：名古屋大学 野依記念学術交流会館カンファレンスホール
(名古屋市千種区不老町)

プログラム

- 1) 13:00~13:10 開会のご挨拶 戸田裕之(豊橋技術科学大学)
- 2) 13:10~14:10 基調講演「新エネルギーの導入普及に向けたNEDOの技術開発」
山本将道(新エネルギー・産業技術総合開発機構)
- 3) 14:10~14:50 「世界最高変換効率36.9%の太接合型太陽電池」
高木達也(シャープ株式会社ソーラーシステム開発本部)
- 4) 15:00~15:40 「太陽電池の効率とその将来展望」
仁木 栄(産業技術総合研究所太陽光発電工学研究センター)
- 5) 15:40~16:20 「熱電材料の現状・課題と最近の研究」
竹内恒博(名古屋大学 エコトピア科学研究所)
- 6) 16:20~17:00 「風力エネルギーの有効利用 - 風レンズ風車と風況予測」
大屋裕二(九州大学 応用力学研究所)
- 7) 17:00~17:10 閉会の御挨拶 浅野秀文(名古屋大学)

参加費：無料

定 員：190名

参加申込方法：平成24年2月3日(金)までに 氏名、勤務先、所属部課名、役職、
電話・FAX・E-mail、懇親会の出欠を明記の上、E-mailもしくはFaxにて下記申し込み
先へご連絡ください

問合せ先・申込先：日本金属学会東海支部

E-mail: tokai@numse.nagoya-u.ac.jp

Fax: 052-789-3574